



町のすがた

(2月1日現在)

人口 男 3,335人(0)
女 3,631人(+2)
計 6,966人(+2)
世帯数 1,557 (0)
()は1月1日との比較



第95号

発行 昭和51年2月15日
新潟県三島郡三島町役場
(025842) 内2221
印刷 長岡市北越印刷機

広報

みしま

見舞金大幅アップ

交通災害共済 家族そろって加入を



お知らせ

「一日一円の会費で交通事故の見舞金」でおなじみの「県交通災害共済」への加入申し込みを受け付けております。
今回加入分(四月一日以降)から見舞金も大幅アップされ、たとえば最低保障の「実治療日数七人以上の場合」今までの五万円から一十万円、死亡の場合も五十万円が七十万円と各等級ごとに内容が充実されました。



(10)

米の収穫期の農具(2)

写真の「唐箕」(とうみ)を見ると昔なつかしく思う人が多いことでしょう。
唐箕は中国の人が考えたという人もある。最近まで唐箕を使っていた家もあると思う。とにかく風力を利用した人力機械であるが、もう一度よく観察してみよう。
外形は風力を逃さぬように風を集中させ風力を強めるよう考案されている。中をのぞくと団扇のような板が何枚も軸に取り付けら

れその先は板によっていろいろな間切りされている。
穀物などの中に入れて風力によって良質の物は近くに、軽い物は先方に落ち、それぞれの出口に選別されて出てくる。ほんとうにすばらしい機械だと思ふ。
唐箕の創意工夫が研究され、その原理が生かされて今日各家庭の冷暖房の送風に使われ、また道路除雪に大活躍しているロータリー車もこの原理の変化である。
私たちは現代生活のうえにおいて、唐箕をももう一度、唐箕をよく見つめてみよう。



唐箕

なお、事故にあわれた場合の請求は、治療が終わってからしていただくことになっております。その他手続き、関係書類などの詳しいことは総務課におたずねください。
農業経営の改善に
「農林公庫の総合資金」
農林公庫資金には、土地取得、家畜購入、農業用施設の造成、農機具の購入などに必要な各種資金が一括して借り入れられる総合施設資金(総合資金)があります。
この資金は、個人で千二百万円(特別の場合には三千六百万円)まで借りることができ、償還は最長二十五年、年利五割(据置期間中は四・五割)とたいへん有利なものです。
しかも農業改良普及員など、専門の人から改善計画をつくることから借入後の営農までの指導も受けることができます。

軽油免税証の出張交付
三月十九日福祉センターで

農家のみなさんが春耕用にトラクターや動力耕うん機などに使用される軽油は申請すれば「免税軽油使用者証」が交付され、軽油引取税が免税されます。
次の要領でこの免税証の出張交付が行われますので、該当者は次のものを用意しておいでください。
①継続申請の人
②免税軽油使用者証
③申請者(共同の場合

は全員)の認印
④新規申請の人
①機械を買った店の発行する証明書(機械の種類、型式、馬力などのわかるもの)
②認印
機械を変更された場合は新規申請に準じます。そのほか耕作面積の証明書が必要ですが、当日用意いたします。
「新潟の塔」に十六万も
沖組に散った興人戦没者ための慰霊碑「新潟の塔」建立資金はみなさまのご協力で千四百戸から

2、3月の衛生行事

Table with columns: 月日, 種目, 対象者, ところ, とき. Includes events like 糖尿病教室, 乳児検診, 妊婦検診.

県内では、これまで約四百五十戸ほどがこの資金を利用して稲作や畜産などの各部門において積極的な規模拡大に取り組み、かなりの成果をあげています。
これから本格的に農業経営に取り組みとするかたなど、この制度についてさらに詳しくお知りになりたいかたは、各農協あるいは産業課におたずねのうえ、ご検討ください。

400人の壮観 競書大会



特選入選者

- 小学3年 結城さゆりさん (島 越)
4年 林 徹さん (島 越)
5年 結城 義則さん (島 越)
6年 結東 条 正さん (島 越)
中学1年 結城 伸 泰さん (島 越)
2年 中野 恵美子さん (宮 沢)
3年 平原 敦 子さん (藤 川)

1月10日「昭和51年三島町競書大会」(町教委主催)
町内の小学校3年以上を対象に町体育館で開かれた。
当日の体育館は400人もの「書家」が勢ぞろい。墨の香で一杯の会場は壮観という形容がぴったりだった。

予算編成

この広報紙が届くころは新年度の予算編成も最終的な段階をむかえているはずですが、年が明けると、国や地方公共団体では「予算一色」となる。もともとこのやまは国が最も早く、県、町とくるにしたがって遅くなり町では二月が最も繁忙となります。一会計年度に行なおうとする行政の「見直し」ないし「設計書」にあたるのが予算です。
では、この予算はどんな過程で決められるのでしょうか。
その前に予算制度について少し触れてみたいと思います。
予算制度は、国民が執行者に委任した権力が、不当に濫用されることのないようにすることから始まったといわれており、いくつかの原則があります。
なかでも「事前承認の原則」「公開の原則」と呼ばれるものは、町であれば予算が町民に公開されなければならぬし、町民の意志を代表する町議会の承認がなければ執行できないという原則です。
もともと、町では国や県の政策などを参考に緊急の度合いや長期的な見通し、法令上の制約などの要素を考慮合わせながら町長が各課に予算編成を指示します。指示を受けて各課はそれぞれ項目ごとに細かく見積もりをして町長に報告します。そこでもう一度行政効果など細部の検討が加えられてようやく予算案としてまとめられます。

商工会からお願い

ただいま、お客様に差し上げております黄色のサービス券は昭和51年4月1日以後無効になりますので好きな商品との引き換え、または招待旅行において下さい!!

免許証更新時講習会

☆と き 2月20日(金)夜7時30分より
☆と ころ 町体育館(2階選手控室)
☆受講する人 3月~5月中に運転免許証が書き替えとなる人

